

## 1 章 この水は飲めません

&lt; 可能形 &gt;

☆ 動詞の可能形を使って話しましょう。

4 3

## I A 何と言っていますか。

1. (例) できます。 できません。
2. 飲めます。 飲めません。
3. 読めます。 読めません。
4. ひけます。 ひけません。
5. 食べられます。 食べられません。(食べれます・食べれません)
6. 起きられます。 起きられません。(起きれます・起きれません)

## B どんなものですか。どんな場所ですか。可能形を使って言いましょう。

4 4

1. この水は、飲めません。
2. このきのこは食べられません。
3. これは水では洗えません。
4. この道は通れません。
5. ここは 冬、スケートができます。
6. 18 歳から車の運転ができます。 20 歳から投票ができます。

## II 前はどうかでしたか。今はどうかですか。どう変わったか言いましょう。

4 5

&lt; あなたやあなたの家族のことも話しましょう &gt;

1. (例) 泳げるようになりました。
2. 乗れるようになりました。
3. 箸で食べられるようになりました。
4. a : (例) 独身のときは自分のことだけ考えていましたが、  
結婚してから、二人の生活のことを考えるようになりました。 4 6  
b : こどもが生まれてから、こどもの教育のことを夫婦で話し合うよう  
になりました。  
c : 日本にきてから、友だちとあまり会えなくなりました。

1. a : なにか、おもしろいことできる？ 47  
 b : <sup>てじな</sup>手品ができるよ。  
 c : <sup>はやくち</sup>早口ことばが言えるよ。  
 a : じゃあ、言ってみて。
  
2. a : あ、かっこいい<sup>ふく</sup>服ね。 48  
 b : いとこがくれたんだ。<sup>ちい</sup>小さくなって、もう着られないからって。  
 a : あら、いいわね。
  
3. a : <sup>やまだ</sup>山田さん、かたづけはとくいですか？ 49  
 b : いいえ。私は、ものが捨てられないんです。  
 a : あ。ぼくと同じだ。<sup>ふる</sup>古い雑誌とか、<sup>てがみ</sup>手紙なんか。  
 b : そうそう。<sup>ふる</sup>古い服や<sup>しょくき</sup>食器も、捨てられないですよ。
  
4. a : <sup>なんねん</sup>何年ぐらい、<sup>かんこくご</sup>韓国語の<sup>べんきょう</sup>勉強してるの。 50  
 b : もう、<sup>さんねん</sup>3年ぐらいですね。  
 a : じゃあ、ずいぶんじょうずになったでしょう。  
 b : <sup>さいきん</sup>最近やっとな<sup>たの</sup>こし、ドラマが楽しめるようになりましたよ。
  
5. a : <sup>さいきん</sup>最近、<sup>ほん</sup>本が売れないんだってね。 51  
 b : ああ。インターネットやケータイでも<sup>しょうせつ</sup>小説が読めるようになったからかな。それとも、みんな<sup>いそが</sup>忙しくて、<sup>よ</sup>読むひまがないのかな。  
 a : <sup>りょうほう</sup>両方じゃない。

# 比べましょう

## ☆ 見える

## ★ 見られる

1. ビルの<sup>おくじょう</sup>屋上から、富士山<sup>ふじさん</sup>がよく見えます。
2. わたしは映画館<sup>えいがかん</sup>の会員<sup>かいいん</sup>なので、映画<sup>えいが</sup>が安く見られます。
3. <sup>さいきん</sup>最近<sup>さいきん</sup>そがしくて、テレビもゆっくり見られない。
4. あ、海<sup>うみ</sup>だ。海<sup>うみ</sup>が見える。
5. 芝居<sup>しばい</sup>を見に行<sup>い</sup>った。有名<sup>ゆうめい</sup>な俳優<sup>はいゆう</sup>を近く<sup>ちか</sup>で見られてうれしかった。
6. 衛星放送<sup>えいせいほうそう</sup>によって、海外<sup>かいがい</sup>の番組<sup>ばんぐみ</sup>が見られるようになりました。
7. 目<sup>め</sup>が悪<sup>わる</sup>いので、黒板<sup>こくばん</sup>の字<sup>じ</sup>がよく見えません。
8. <sup>さいきん</sup>細菌<sup>さいきん</sup>は、とても小さくて目に見えない。
9. ライオネル彗星<sup>すいせい</sup>は100年に一度<sup>いちど</sup>、地球<sup>ちきゅう</sup>に接近<sup>せつしん</sup>します。生<sup>い</sup>きている間<sup>あいだ</sup>に、もう一度<sup>いちど</sup>見られるでしょうか。
10. <sup>みぎ</sup>右<sup>みぎ</sup>に見えますのが、国会議事堂<sup>こっかいぎじどう</sup>でございます。

## 2章 遠く<sup>とお</sup>くなければ行きます

### ☆「～(え)ば」の形<sup>かたち</sup>を使って話しましょう。

53

- I 加藤<sup>かとう</sup>さんが、職場<sup>しょくば</sup>のなかまを「飲<sup>の</sup>みに行<sup>い</sup>こう」とさそっています。
- みな、どんな場合<sup>ばあい</sup>、参加<sup>さんか</sup>すると言<sup>い</sup>っていますか。 あなたは、どうしますか。

加藤<sup>かとう</sup>： 仕事<sup>しごと</sup>の後<sup>あと</sup>で、飲<sup>の</sup>みに行かない？

a：(例) (きょうは仕事<sup>しごと</sup>がたくさんあるな) 早<sup>はや</sup>く終<sup>おわ</sup>れば行<sup>い</sup>くよ。

b： (遠<sup>とお</sup>いかな。帰<sup>かえ</sup>りが遅<sup>おそ</sup>くなるのはいやだな)

あまり遠<sup>とお</sup>くなければ行きます。

c： (うまいものあるかな) 料理<sup>りょうり</sup>がおいしければ行<sup>い</sup>くよ。

d： (いま、あまり金<sup>かね</sup>がない) 安<sup>やす</sup>ければ行<sup>い</sup>くよ。

e： (こどもがいる。母<sup>はは</sup>がみてくれるかな)

母<sup>はは</sup>がこどもをみてくれれば行きます。

II 解決策<sup>かいけつさく</sup>をおしえてください。一番<sup>いちばん</sup>いいと思う方法<sup>おも ほうほう</sup>はなんですか。 5 4

1. (例)

- ① 松本<sup>まつもと</sup>さんは、富士山<sup>ふじさん</sup>を見<sup>み</sup>に行きたいのですが、行き方<sup>い かつ</sup>がわかりません。  
行き方<sup>い かつ</sup>を調べるのに、どんな方法<sup>ほうほう</sup>がありますか。
- ② あなたは、どの方法<sup>ほうほう</sup>が一番<sup>いちばん</sup>いいと思いますか。
- ③ では、それを松本<sup>まつもと</sup>さんに「これが一番<sup>いちばん</sup>！」という気持ち<sup>きもち</sup>で薦<sup>すす</sup>めてください。

a : どうやって行くのかなあ。

b : インターネットで調べ<sup>しら</sup>べれば、すぐわかりますよ。

2. a : 3時の新幹線<sup>しんかんせん</sup>に、乗<sup>の</sup>れるかなあ。 5 5

b : タクシーで行けば、間<sup>ま</sup>に合<sup>あ</sup>いますよ。

3. a : あ、ケチャップがついちやった。どうしよう。

b : すぐ洗<sup>あら</sup>えば、落<sup>お</sup>ちるわよ。

4. a : セーターを買<sup>か</sup>ったんだけど、ちょっと小<sup>ちい</sup>さかったんだ。

b : レシートがあれば、替<sup>か</sup>えられるよ。

5. a : この季節<sup>きせつ</sup>は花粉症<sup>かふんしょう</sup>がひどいんです。

b : 5月頃<sup>ごがつごろ</sup>になれば、なおりますよ。

5 6

III したいことがありますか。それについてなにか情報<sup>じょうほう</sup>をもらいましょう。(a)  
役<sup>やく</sup>に立<sup>た</sup>つ情報<sup>じょうほう</sup>を持<sup>も</sup>っていますか。おしえてあげましょう。(b)

1. (例) a : 東京<sup>とうきょう</sup>の夜景<sup>やけい</sup>が見<sup>み</sup>たいんですが。

b : 東京<sup>とうきょう</sup>タワーに行<sup>い</sup>けば見<sup>み</sup>られますよ。

2. a : おいしいすしが食<sup>た</sup>べたいんですが。 5 7

b : 築地<sup>つきじ</sup>へ行<sup>い</sup>けば食<sup>た</sup>べられますよ。おいしいし、安<sup>やす</sup>いですよ。

3. a : タイ料理<sup>りょうり</sup>のスパイスがほしいんですが。

b : 上野<sup>うえの</sup>のアメ横<sup>よこ</sup>がいいですよ。あそこへ行<sup>い</sup>けば買<sup>か</sup>えますよ。

4. ( 4. は あなたの知<sup>し</sup>っている場所<sup>ばしょ</sup>を言<sup>い</sup>いましょう)

a : 連休<sup>れんきゅう</sup>に、どこかへ行<sup>い</sup>きたいんですが、

家族<sup>かぞく</sup>連れでのんびりできるところ、ありませんか。

b : あ、水元公園<sup>みずもとこうえん</sup>へ行けば、バーベキューができますよ。

かい 話  
会 話

1. a : 息子<sup>むすこ</sup>が、大学<sup>だいがく</sup>に入って 一人暮らし<sup>ひとりぐ</sup>をするんですよ。 58

テレビとか、冷蔵庫<sup>れいぞうこ</sup>とか、いろいろお金<sup>かね</sup>がかかって大変<sup>たいへん</sup>。

b : レンタルにすれば、安く<sup>やすく</sup>済みますよ。

たいていの物<sup>もの</sup>は借り<sup>か</sup>られるから。

2. a : あ、これいいな。 ああ、3万5千円<sup>まん せんえん</sup>かあ。 59

ちょっと高い<sup>たか</sup>なあ。 3万円なら買うんだけどな。

3. (電話<sup>でんわ</sup>の音<sup>おと</sup>) (はい。 は? ええ、ええ・・・) 60

a : どうしたの?

b : お墓<sup>はか</sup>を買<sup>か</sup>わないかって。セールスとか、いろいろな勧誘<sup>かんゆう</sup>の電話<sup>でんわ</sup>が多い  
のよ。「けっこうです」って言ったんだけどね。何<sup>なん</sup>と言ってことわれ  
ばいい?

a : わたしはいつも、「うちは、間<sup>ま</sup>に合<sup>あ</sup>ってます」っていうけど。

4. a : すみません、バス通<sup>どお</sup>りに出<sup>で</sup>たいんですが、 61  
どっちに行けばいいでしょうか。

b : あ、その角<sup>かど</sup>を左<sup>ひだり</sup>ですよ。

a : 左ですか。それで・・・

b : 曲<sup>ま</sup>がればわかりますよ。通<sup>とお</sup>りが見<sup>み</sup>えますから。

a : あ、そうですか。どうもありがとうございます。

### 3章 手をかざすと水が流れます

☆ 「と」を使って話しましょう。

6 2

A なん 機械ですか。どうなりますか。

1. (例) 手をかざすと 水が流れます。 (トイレ)
2. ボタンを押すと 開きます。 (自動ドア)
3. 右に3回、左に4回まわすと 開きます。 (金庫)
4. お湯がわくと 音楽がなります。 (お風呂)
5. 近づくと ライトがつきます。 (セキュリティライト)

B いつもどんなことが起きますか。

6 3

1. (例) 三月になると 桜が咲きます。
2. 氷は、溶けると 水になります。
3. 黄色と青をまぜると 緑になります。
4. 塩分をたくさんとると 血圧があがります。
5. a : どうしたの?  
b : 寒くなると ひざが痛くなるんです。  
a : あらら、大変ですね。

#### 会話

1. a : どうしたの? 6 4  
b : 緊張すると胃が痛くなるんです。  
a : そういうときは深呼吸するといいよ。

2. a : 夜、眠れないんだ。 6 5  
b : むずかしい本を読むと眠れるよ。

3. a : ああ、中が焼けていない。 むずかしいねえ、 6 6  
ハンバーグ焼くのは。  
b : 火が強過ぎたんじゃない? 強火で焼くと、外側だけこげちゃうんだ。

4. a : あれ、太鼓<sup>たいこ</sup>の音<sup>おと</sup>が聞<sup>き</sup>こえますね。 67  
 b : ええ、町内<sup>ちやうない</sup>の夏祭<sup>なつまつ</sup>りなんです。  
 a : なんだかわくわくしますね。  
 太鼓<sup>たいこ</sup>の音<sup>おと</sup>を聞<sup>き</sup>くと、こどものころを思<sup>おも</sup>い出<sup>だ</sup>しますよ。
5. a : この辺<sup>へん</sup>は、緑<sup>みどり</sup>が多<sup>おほ</sup>くていいですね。 68  
 b : ええ。夜<sup>よ</sup>が明<sup>あ</sup>けると、鳥<sup>とり</sup>がいつせいに鳴<sup>な</sup>きだすんですよ。  
 a : いいなあ。わたしのところは線路<sup>せんろ</sup>のそばなんで、朝<sup>あさ</sup>いちばんに  
 聞<sup>き</sup>こえるのは、始発電車<sup>しはつでんしゃ</sup>の音<sup>おと</sup>ですよ。

## 8 課 「て形」のいろいろ

CD 69~99

- 1 章 す 好きなものを選<sup>えら</sup>んで、お金<sup>かね</sup>を入<sup>い</sup>れて、・・・  
 ～て、～て、

< すること、したことを時間<sup>じかん</sup>を追<sup>お</sup>って言<sup>い</sup>いましょう > 69

A どのような手順<sup>てじゆん</sup>ですと言<sup>い</sup>っていますか。

1. a : 自分<sup>じぶん</sup>で買<sup>か</sup>いたい。 70  
 b : じゃあね、好きなものを選<sup>えら</sup>んで、お金<sup>かね</sup>を入<sup>い</sup>れて、ボタ<sup>お</sup>ンを押<sup>お</sup>してね。
2. a : どうやって 食べるの。 70  
 b : ふたをあけて、線<sup>せん</sup>のところまでお湯<sup>ゆ</sup>を入<sup>い</sup>れて、ふたをして、3分<sup>さんぶん</sup>  
 間<sup>かん</sup>待<sup>ま</sup>つんだよ。
3. a : あ、すてきね。 どうやって結<sup>むす</sup>ぶの？ 71  
 b : 簡単<sup>かんたん</sup>よ。 こうやって、こうやって、こうするの。

B 何をしますか。何をしましたか。

7 2

1. a : すみません、お先に失礼します。7時から、お通夜なんです。

さあ これから 銀行に寄ってお金をおろして、途中で香典袋を買って、家に帰って着替えて・・・忙しいぞ。

2. a : ゆうべ、あれから どうした？ 7 3

b : 屋台でラーメン食べて、タクシーで帰って、すぐ寝ました。

3. a : あれ、ケータイがない！ 7 4

えーと、さっき友だちと話していて、そのとき宅配便が来て、あわてて電話を切って・・・あ、そうだ あそこだ。

4. a : おそかったじゃない。 何してたの。 7 5

b : ごめんね。 天気がいいから、窓を開けて、ふとんを干してついでにそうじもしてきたんだ。

## 2 章 食べてから みがきます

～てから

< どっちを先にするか、順序をはっきりさせるときに使います >

7 6

A 何と言っているでしょう。

1. (例) a : 早く泳ぎたい！

b : こらこら、準備体操してからだよ。

2. a : あれ、皮ごと食べるんですか。

7 7

b : ええ。どうして？

a : 私は皮をむいてから 食べますけど。

b : でも、皮に栄養があるんだよ。



3. a : ねえ、ケーキ、今 <sup>いま</sup> 食べる？ 78  
b : 子どもが寝<sup>ね</sup>てから 食べましょう。

4. a : 元旦<sup>がんたん</sup>に初詣<sup>はつもうで</sup>に行くんですけど、 79  
どうやってお参<sup>まい</sup>りすればいいんですか。  
b : まず、二度<sup>にど</sup>お辞儀<sup>じぎ</sup>をして、それから二度<sup>て</sup>手をたたきます。  
最後<sup>さいご</sup>に、もう一度<sup>いちど</sup>、お辞儀<sup>じぎ</sup>をしてください。  
(aが手をたたく)  
ちがう、ちがう。お辞儀をしてから 手をたたくんです。

B 二人のやり方はどちらがいますか。 80

1. (例) みがいてから 食べます／食べてから みがきます  
あなたは どちらのタイプ？
2. a : 日本<sup>にほん</sup>のお風呂<sup>ふろ</sup>はね、からだを洗<sup>あら</sup>ってから 81  
湯船<sup>ゆふね</sup>に入<sup>はい</sup>るんです。  
b : 私の国では、湯船<sup>ゆふね</sup>の中<sup>なか</sup>で洗<sup>あら</sup>いますよ。
3. a : 夕方<sup>ゆうがた</sup>は忙<sup>いそが</sup>しいわ。献立<sup>こんだて</sup>を考<sup>かんが</sup>えて、買い物<sup>か</sup>のに行<sup>い</sup>って、 82  
それから…  
b : ええっ！ 献立<sup>こんだて</sup>を考<sup>かんが</sup>えてから 買い物<sup>か</sup>のに行<sup>い</sup>くの。  
私はいつも、スーパーで見<sup>み</sup>てから 決<sup>き</sup>めるけど。
4. a : すぐ飲<sup>の</sup>む？ それともシャワーにする？ 83  
b : シャワー浴<sup>あ</sup>びてからにする。

### 3章 焼いて食べます

～て～ます

< どうやってするか言<sup>い</sup>いましょう > 84

A

1. ① 魚<sup>さかな</sup>は どうやって 食べますか。

a : (例) 焼<sup>や</sup>いて 食べます。

b : 揚<sup>あ</sup>げて 食べます。

c : さしみにして 食べます。

② たまごは どうやって 食べますか。

a : ゆでて 食べます。

b : 生<sup>なま</sup>で 食べます。

c : 目玉焼<sup>めだまや</sup>きにして 食べます。

③ トマトは どうやって 食べますか。

a : 塩<sup>しお</sup>をつけて 食べます。

b : 何もつけないで まるごとかじります。

c : いためたり、サラダに<sup>い</sup>入れたりして 食べます。

2. 学<sup>がっこう</sup>校に行くとき、カバンはどうやっていますか。

8 5

a : (例) かかえて 行きます。

b : 肩<sup>かた</sup>にかけて 行きます。

c : しょって 行きます。

d : さげて 行きます。

3. どうやって 歩<sup>ある</sup>いていますか。

8 6

a : 2列<sup>にれつ</sup>にならんで 歩いています。

b : つえをついて 歩いています。

c : カートを<sup>お</sup>押して 歩いています。

d : 手<sup>て</sup>をつないで 歩いています。

B どうやって しますか。 なにが<sup>てん</sup>いい点ですか。

8 7

1. a : 漢<sup>かんじ</sup>字、どうやって おぼえるんですか。

b : 何<sup>なんど</sup>度も<sup>か</sup>書いて おぼえます。そうすると、忘<sup>わす</sup>れないんです。

2. a : <sup>にほん</sup>日本の子どもは、どうやって 88  
 かけ算九九を おぼえるんですか。  
 b : <sup>なんど</sup>何度も言っておぼえるんです。そうすると、  
<sup>たの</sup>楽しくおぼえられるんですよ。
3. a : <sup>みどり やさい</sup>緑の野菜は食べにくいんですが…。 89  
 b : ゆでて食べると、たくさん食べられますよ。
4. a : <sup>さいきん</sup>最近、<sup>あか</sup>赤ちゃんを<sup>だ</sup>抱っこして<sup>ある</sup>歩いている人<sup>ひと</sup>が多いわね。 90  
<sup>だ</sup>抱っこすると、<sup>かお</sup>顔が見えるから<sup>あんしん</sup>安心ね。  
 b : <sup>むかし</sup>昔はよく、おんぶして<sup>かじ</sup>家事をしましたよ。おんぶすると、  
<sup>りょうて</sup>両手が<sup>じゆう</sup>自由になっていいんですよ。

#### 4章 <sup>くろ</sup>黒くて<sup>ちい</sup>小さい<sup>たね</sup>種があります ～くて / ～で

< <sup>どうぶつ</sup>どんなもの・<sup>ひと</sup>動物・<sup>ばしょ</sup>人・場所か、<sup>せつめい</sup>くわしく説明しましょう > 91

A

1. すいかって、どんなくだものですか。  
 a : (例) <sup>みずけ</sup>あまくて、<sup>おお</sup>水気が多いです。  
 b : <sup>かたち</sup>形は<sup>まる</sup>丸いです。<sup>ほそなが</sup>細長いものもあります。  
 c : <sup>くろ</sup>黒くて<sup>ちい</sup>小さい<sup>たね</sup>種がたくさんあります。
2. <sup>す</sup>どんなところに住みたいですか。 92  
 a : (例) <sup>おお</sup>大きくて、にぎやかな<sup>まち</sup>街に住みたいです。  
 b : <sup>しず</sup>静かで、きれいな<sup>まち</sup>町に住みたいです。

B 理由の「～て」—— 何と言っていますか。 93

1. (例) あまい・<sup>つめ</sup>冷たい 「あまくておいしい」  
 「冷たくておいしい」

2. やわらかい・<sup>かる</sup>軽い 「やわらかくてはきやすいわ」 9 4  
「<sup>かる</sup>軽くてはきやすい」
3. うるさい・<sup>あつ</sup>暑い・<sup>は</sup>歯が<sup>いた</sup>痛い 「うるさくて<sup>ねむ</sup>眠れない」 9 5  
「<sup>あつ</sup>暑くて 眠れない」  
「<sup>は</sup>歯が<sup>いた</sup>痛くて眠れない」
- C よく知らないものについて、どんなものか聞いてみましょう。(a) 9 6  
よくわかるように、<sup>かたち</sup>形や<sup>いろ</sup>色、<sup>おお</sup>大きさなど、<sup>せつめい</sup>説明しましょう。(b)
1. a : <sup>なつ</sup>夏みかんって、どんなみかんですか。  
b : これぐらいの大きさで、ふつうのみかんより<sup>す</sup>酸っぱいです。  
a : いつごろ <sup>みせ</sup>お店に出ますか。  
b : <sup>しよ</sup>初夏ですね。
2. a : インドのお<sup>こめ</sup>米って、どんな<sup>かん</sup>感じですか。 9 7  
b : そうですね。日本のより<sup>ほそなが</sup>細長くて、ぱらっとしていますね。  
おいしいですよ。カレーとよく<sup>あ</sup>合います。
3. a : <sup>せんせい</sup>先生、アイアイって、どんな<sup>どうぶつ</sup>動物ですか。 9 8  
b : アイアイは、サルの<sup>なかま</sup>仲間で、<sup>やこうせい</sup>夜行性です。  
<sup>め</sup>目が<sup>おお</sup>大きくて、<sup>かわい</sup>かわいいわよ。<sup>くだもの</sup>果物や<sup>むし</sup>虫を食べるの。  
a : ふーん。よく、わからないけど、何に<sup>に</sup>似ている？  
b : そうですね。何に<sup>に</sup>似ているかなあ…。  
じゃあ、こんど、<sup>しやしん</sup>写真を持てきましようね。
4. a : このあいだ、<sup>こうえん</sup>公園にきれいな<sup>はな</sup>花が<sup>さ</sup>咲いていたでしょう。 9 9  
あれ <sup>なまえ</sup>名前 なんだっけ。  
b : ええ？ どんな<sup>はな</sup>花？  
a : ほら、あの一、<sup>ちい</sup>小さくて、ちょうちょ<sup>はな</sup>みたいな花。  
b : ああ、あれね。 えーと、「しやが」って言います。

にほんご

接続と文末の練習 II (文字版)

---

2009 年 7 月 11 日 初版発行

著作者 高柳和子・辰 正子・袴田陽子・山下治之

発行所 TIJ東京日本語研修所

〒 124-0024 東京都葛飾区新小岩1-17-10

Tel. 03-5607-4100

Fax. 03-5607-4102

Home Page <http://www.tij.ne.jp>

印刷所 正文社印刷株式会社

---

©K.Takayanagi, M.Tatsu, Y.Hakamada and H.Yamashita 2009 Printed in Japan

ISBN 978 - 4 - 924907 - 32 - 4 C 0381